

国際法定計量機関 (O I M L) について

平成 1 7 年 6 月 2 9 日

資源エネルギー庁電力市場整備課

1 . 概要

国際法定計量 (OIML : International Organization of Legal Metrology) は、国際法定計量機関を設立する条約 (昭和 3 3 年 5 月 2 8 日発効) により設立された機関であり、日本は昭和 3 6 年 6 月 1 5 日に加盟している。O I M L は、法定計量に関する一般原則の確立及び諸問題の国際的解決、計量器の検定検査を行う国家機関及び計量器の原理、構造、使用等に関する資料並びに情報の収集等を目的とする機関であり、加盟国の法定計量規則を整合化することにより、計量器の国際貿易の円滑化を目指している。目的達成のために、加盟国が共同に行うべき勧告が出されている。現在の正式加盟国は約 6 0 ケ国、準加盟国は約 5 0 ケ国である。

具体的には、O I M L では、商取引、健康、安全、環境分野で使用される各種計量器のモデル規則となる国際勧告と法定計量の共通課題への指針を与える国際文書を作成しており、加盟国は可能な限りその決定を国内法規に取り入れる道義的責任を有している (条約第 8 条)。

第 8 条

- 会議は、第 1 条に定める分野において、加盟国の共同の行動のために行うべき勧告を決定する。
 - 会議の決定は、出席加盟国の数が加盟国の総数の 3 分の 2 以上であり、かつ、当該決定が投票数の 5 分の 4 以上を獲得した場合のみ実施することができる。投票数は、出席加盟国の数の 5 分の 4 以上でなければならない。
 - 棄権及び白票又は無効の票は、投票とは認めない。
 - 決定は、情報、研究及び勧告のため直ちに加盟国に通報する。
 - 加盟国は、できる限りその決定を実施する道義的責任を負う。
 - もっとも、会議、委員会及び事務局の組織、管理、運営及び内部規則並びにこれらを類するあらゆる問題に関する表決については、当該決定を直ちに執行することができるものとするためには、絶対多数をもって足りる。出席加盟国及び投票の最小限度の数は、前記と同様とする。可否同数の場合には、議長の職にある代表者が属する加盟国の票により決定する。
- 英文については別紙参照。

2 . 型式承認の位置付け

型式承認については、O I M L 国際文書 D 3 : Legal qualification of measuring instruments (計量器の法定資格認定) 及び O I M L 国際勧告 R 4 6 : Active electrical energy meters for direct connection (直接接続式電力量計) に別紙のとおり記述されている。

O I M L 国際文書 D 3 : Legal qualification of measuring instruments (計量器の法定資格認定) に以下のとおり記述されている。

4. Pattern approval.

4.1. Definitions.

Pattern evaluation:

« The examination of one or more measuring instruments of the same pattern which are submitted by a manufacturer to the National Service of Legal Metrology; this examination includes the tests necessary for approval of the pattern » (Vocabulary of Legal Metrology).

Pattern approval:

« A decision taken by a competent State Authority, generally the National Service of Legal Metrology, recognizing that the pattern of a measuring instrument conforms to the mandatory requirements » (Vocabulary of Legal Metrology).

4 . 型式承認

4.1. 定義

型式試験：

「同じ型式のひとつ又は複数の計量器の検査、これは製造者が国の法定計量機関に提出するものについて行う；この検査は、型式承認のために必要とされる試験を含む」(法定計量用語)

型式承認：

「資格ある国の機関、一般に国の法定計量機関、が下す決定で、ある計量器の型式が規則の必要条件に合致しているということを認定すること」(法定計量用語)

O I M L 国際勧告 R 4 6 : Active electrical energy meters for direct connection (直接接続式電力量計) に以下のとおり記述されている。

4.3. Pattern approval tests.

Pattern approval tests are to be carried out by the competent authorities, on one or more reference copies of pattern.

The competent authorities may call for additional tests on meters the characteristics of which (basic current and reference voltage), are different from these of the reference copies, in order to ensure in particular that those meters can be regarded as effectively belonging to the same pattern, and satisfy the requirements of this Recommendation.

4.3 型式承認

型式承認試験は 1 個又は複数個の参照標本に対して、主務官庁によって行われる。又、主務官庁は、参照標本とは別の仕様（基本電流及び基準電圧）の電力量計について、いくつかの試験を行うことを要求することができる。これは、特にこれらの電力量計が同一型式に属し、この勧告の規定に合っていると実際に見なすことができるかどうかを確かめるためである。